

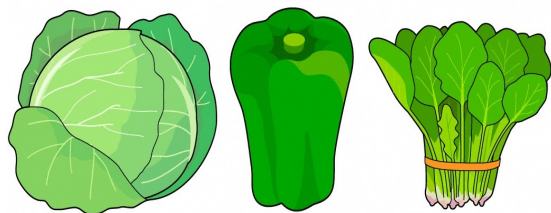
AEON イオンの農産物・水産物の検査体制について

イオンはお米、野菜、魚についてモニタリング検査を実施しています。



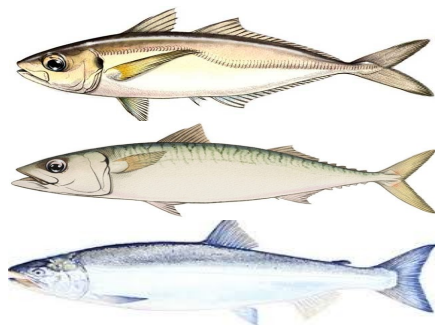
お米

全国で生産委託しているお米は、玄米段階で200tごとに1サンプルを採取し検査しています。「トップバリュ」以外のお米についても、独自の抜き取り検査を実施しています。



野菜

全国で生産委託している野菜は、季節毎に、産地が切り替わった段階でサンプルを採取し検査しています。イオン直営農場では、毎週、サンプルを採取し検査しています。



魚

黒潮に乗って、広域を回遊している8魚種(サンマ、シャケ、サバ、カツオ、ブリ類、真イワシ、真アジ、スルメイカ)と、各地域の沿岸に生息している5魚種(真タラ、カレイなど)、合計13魚種は、毎週サンプルを採取し検査しています。また、売場では回遊性6魚種について、水揚げ産地に加え、獲られた水域についても表示しています。(例:A県産 B沖サンマ)